

日本共産党 和歌山市会議員

ひめだ高松ニュース

No. 1207

18. 7. 3

6月定例会市議会報告



強硬団塊(シグニー)に対し、のたのたのたのたのたの後半
早々にこの案も実行した日本でもしたが、出て続けたら
点取られて逆転負け。私のワールドカップは終わり、
今晚からウィンドブレンドメンティニスです。本日は6月定
例会市議会の討論・採決について報告します。

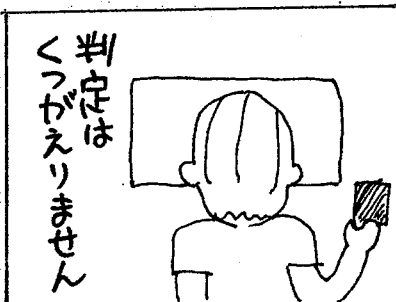
補正議案19件中2件に反対

日本共産党市会議員団は、
市長が提案した19件の議案
のうち議案一から16までの2
件に反対。私、ひめだは反
対論を行いません。その
内容は次のとおりです。
議案一から一 一般競争入札
による公営住宅の建設
予算について、地方創生推
進資金の活用事業として
その一の国庫交付金を受
けたこの事業は、概ねあ
るべきでありますが、一
つは企画調整費の業費等に
料4,800万円です。夫利用

地の公営施設活用モデル事業
として、発合町分室の民間
活用の可能性について公募
にかき書面を定めるサウ
ディングが改修費用の算定
などを行い、導入可能性の
調査を行うことについて。
我々がめざす若者を支援す
るためのスポーツや飲食ス
ペースなど周回の回遊性を
向上させる取組として、用
するソフト、ハードを歩
行し楽しむための中心施設
として取り組むことについて、
説明です。市の施設の利
用について、市長の話を聞
くのは大事だと思いますが、
そのためにについては、自
ら決めなければなりません。
そういった検討がなされる

フッターの人々

(990)



業務委託を進めることは、
認めらばなりません。

今週のフッター人々 (その153)

そして、市会議員費
の調査報告料15000円
です。スカイタワーについ
ては、おける未利用地の利

負ける時間がせぎまかん
ワールドカップロシア
大会予選リーグの最終戦
で日本はポーランドと相
手の対戦で負ける
手こので負ける
にも関わらず会場で大
ネガティブ対戦で負けて
いることから残り時間の
10分あまり時間がせぎま
ボール回しを重ね、予選
リーグを突破。国内外か
ら批判が出ています。
一日付け赤旗日刊紙は
国際サッカー連盟の「フ
ットボール行動規範」の

活用について、基本設計を
行うというものです。当初
商業施設としての区域は
その可能性がないとして、
公園や無償駐車場に計画を
変更したところから入ります。

「勝つためにプレーする
」を認めています。
「勝利はあらゆる試合
のプレーする目的です。
負けを目標としてはいま
せん。もしも勝つために
プレーしないのなら、私
あなたは相手をだま
見ている人を欺き、そ
て自分自身を守ろうと
ています。…全力を出し
ないことは相手への侮辱
です。試合終了の笛がな
るまで、勝つためにプレー
しなさい」国会にも...



ひめだ高松

みなさんの願いをまっすぐ市政に届けます。

でも、商業施設としての計画そのものがどうであるのか疑問ですが、テニスコート、駐車場不足、ソフтбоール場の駐車場不足はいまさら調べる必要もないほど明らかです。調査に多額の費用をかけずにただちに整備すべきです。この事業とも国からの交付金があるとはいえず半分は市の予算であり、調査を先行させることには賛成できません。議事録の方は(仮称)杭の

瀬田斎場等複合施設新築工事の工事請負契約の締結についてです。契約そのものに賛成があるものではありませんが、施設の使用運営

について、公正性に問題があり、これが改善されたいないことから賛成できません。以上を申し述べ反対討論とします。

2件の人事案件にも賛成

補正議案のほかにも提案された市税条例の改正について、この市長専決処分(承一号)の監査委員の選任(議案20号・柳野純夫氏)、固定資産評価審査委員会委員の選任(議案21号・山下茂男

氏)、議会規則の改正について、2月定例会議会で継続審査となり今議会の一部修正された和歌山市男女共同参画推進条例の制定については、日本共産党市会議員団も賛成しました。

子育ては

松坂みち子が

子育てカフェ

新日本婦人の会の「子育てカフェ」に参加しました。お茶とお菓子をいただきながら、子育てについて、自由に話し合う会です。

子育て中のおかあさんから「育休中は保育所に入れないので上の子は幼稚園に入れた。仕事復帰の時に保育所に入れるか心配」「2才だと近所に保育所はないと言われた。4才にならなると難しい」「子どもは2人。これから仕事を探すのに保育所に入れないと探せない」など切実な声を

聞きました。そして最後に「保活戦争」だ。子どもを預けて働く、そのことが当たり前にできる市であることが求められていると実感しました。



松坂みち子 (県議予定候補)

日曜日だよ 全員集合!!
日本共産党と
東ブロック・南ブロック
後援会のつどい

7月8日(日)

午後 3時~4時

和歌山ビッグ愛 1201

市長選・統一地方選 参院選

候補者 そろいぶみ

宮本たけし 衆院議員が

お話しします。

お誘いお任せ
ぜひおこしください。

待ってます

カジノ誘致に反対 和歌山弁護士会

会長声明(抄)

当会は14年10月「カジノ解禁推進法案」に反対する会長声明を公表し、カジノ解禁によるギャンブル依存症の拡大、多重債務問題及び青少年への悪影響、暴力団の関与、マネーロンダリングの問題等、様々な弊害があることを指摘。それ以来17年2月と6月にも声明を公表するなどの一貫して反対してきた。

4月27日、特定複合観光施設区域整備法案が国会に提出された。和歌山県は、

「5月8日」和歌山県「本構」を公表し、県独自の対策として「チャージド・エアカード」の導入、「依存症対策専門員」の配置、施設内でのドリンクサービスの設定などを掲げた。

カジノ解禁について国民の理解や納得が得られた状況にはないが、当会は整備法案の廃案を求めることにも、和歌山県及び和歌山市へのカジノ誘致に反対するものである。

2018年5月16日